

# 株式会社テラプローブ 決算説明資料

**2017年12月期**

※2017年5月12日に開示しましたリリースのとおり、  
決算期（事業年度）の変更を決定いたしました。

今年度は決算期変更の経過期間のため、9ヶ月間と  
なります。

# 2017年12月期 業績説明

※本資料上は前年同一期間(9ヶ月)との比較を中心に説明

# 2017年12月期（9ヶ月）実績

(億円)

		前年同一期間比較		
		2016年4-12月	2017年4-12月	YoY増減
売上高	メモリ	84.1	83.9	-0.2
	システムLSI	49.2	93.3	44.1
	その他	0.8	1.5	0.6
売上高		134.2	178.7	44.5
営業利益	メモリ	19.7	14.4	-5.3
	システムLSI	4.4	16.6	12.2
	その他	-9.3	-12.5	-3.2
営業利益		14.7	18.5	3.7
営業利益率		11.0%	10.3%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		7.0	3.3	-3.6
当期純利益率		5.2%	1.9%	-

為替レート(期中平均) US\$1 = ¥106.61      ¥111.69  
 NT\$1 = ¥3.336      ¥3.698

# 2017年12月期（9ヶ月） 業績の概要

## メモリ事業

- MMJ向け製品の生産MIXの変化が継続
- 新興国向けスマートフォン用製品において、在庫調整の影響はあったものの前年比では需要が増加。一方その対応投資により減価償却費が増加
  - 売上高は横ばい、営業利益減少

MMJ：マイクロメモリ ジャパン株式会社

## システムLSI事業

- 車載用製品の受託量が大幅に増加
- テラプローブ会津の完全子会社化(2017年2月)
  - 売上高、営業利益とも大幅に増加

前年同一期間と比較し、売上高、営業利益とも増加

# 2017年12月期（9ヶ月）実績増減分析

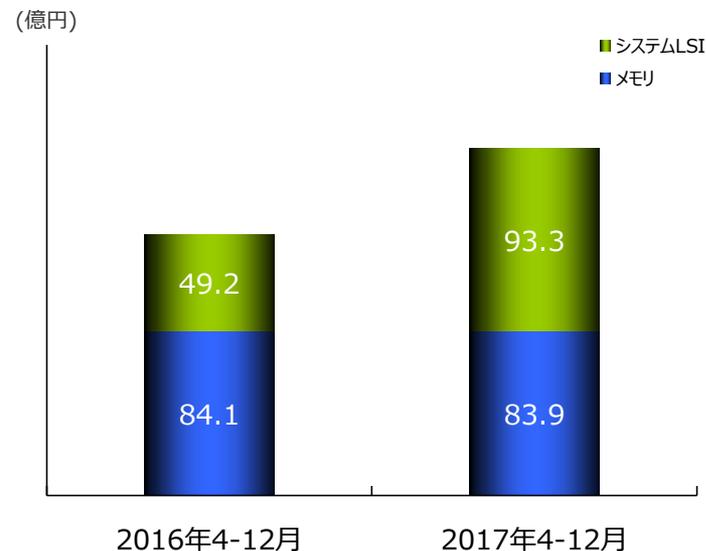
## 売上高（前年同一期間比較）

### <メモリ事業>

- ・ MMJ向け生産MIXの変化
- ・ 新興国向けスマートフォン用製品において、  
前年比では需要が増加

### <システムLSI事業>

- ・ 車載用製品の受託量が大幅に増加
- ・ テラプローブ会津の完全子会社化



## 営業利益（前年同一期間比較）

### <メモリ事業>

- ・ 売上高は横ばい、営業利益減少

### <システムLSI事業>

- ・ 売上高、営業利益とも大幅に増加



# 2017年12月期第3四半期 実績

(億円)

		前四半期比較		
		2017年7-9月	2017年10-12月	QoQ増減
	メモリ	27.8	27.2	-0.7
	システムLSI	31.0	32.2	1.2
	その他	0.4	0.6	0.3
売上高		59.2	60.0	0.9
	メモリ	4.2	4.5	0.4
	システムLSI	5.1	6.4	1.3
	その他	-3.1	-4.7	-1.6
営業利益		6.1	6.2	0.1
営業利益率		10.3%	10.3%	-
広島移設の特損			0.7	-0.7
親会社株主に帰属する 当期純利益		1.2	0.8	-0.4
当期純利益率		2.0%	1.3%	-

為替レート(期中平均) US\$1 = ¥111.06      ¥111.69  
 NT\$1 = ¥3.671      ¥3.698

# 2017年12月期第3四半期 業績の概要

## メモリ事業

- 前四半期に比べ、売上高は減少（▲0.7億）、営業利益は増加（+0.4億）
  - MMJ向け製品の生産MIXの変化が継続
  - 各種費用の抑制

MMJ：マイクロンメモリ ジャパン株式会社

## システムLSI事業

- 前四半期に比べ、売上高（+1.2億）、営業利益（+1.3億）ともに増加
  - 車載用製品の需要が堅調に推移
  - 一部顧客の在庫調整が一段落

前四半期に比べ、売上高、営業利益ともに微増  
親会社株主に帰属する純利益は広島事業所移転関連費用の計上により減少

# 2017年12月期第3四半期 実績増減分析

## 第3四半期売上高 (QoQ)

### <メモリ事業>

- ・ MMJ向け生産MIXの変化が継続し、微減

### <システムLSI事業>

- ・ 一部顧客の在庫調整に回復の兆し
- ・ 車載向け製品の需要が堅調



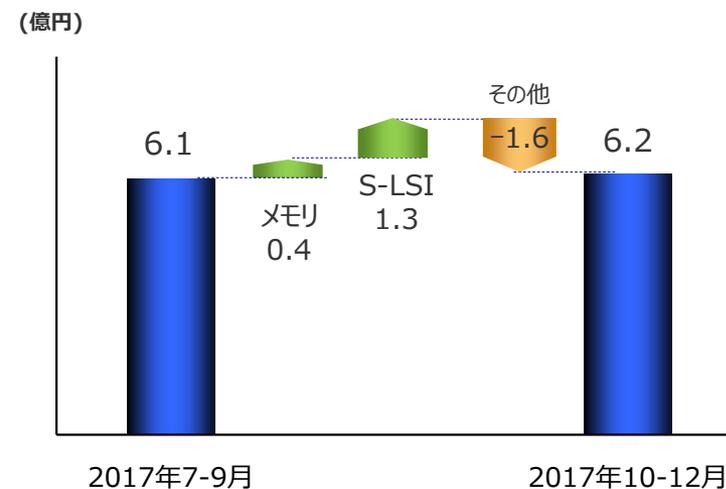
## 第3四半期営業利益 (QoQ)

### <メモリ事業>

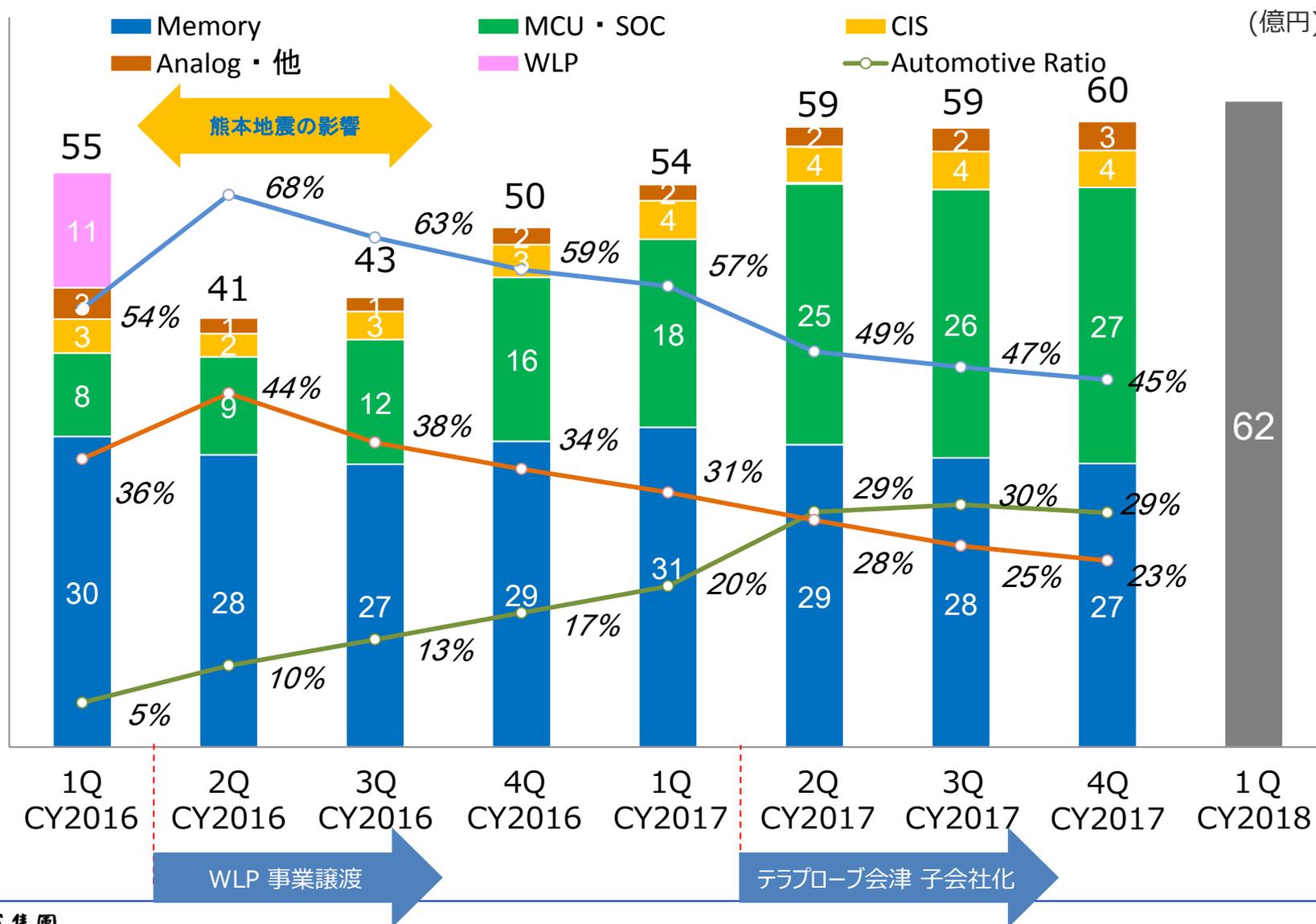
- ・ 売上高は微減だが、費用抑制により若干の増益

### <システムLSI事業>

- ・ 売上高は増加により、増益

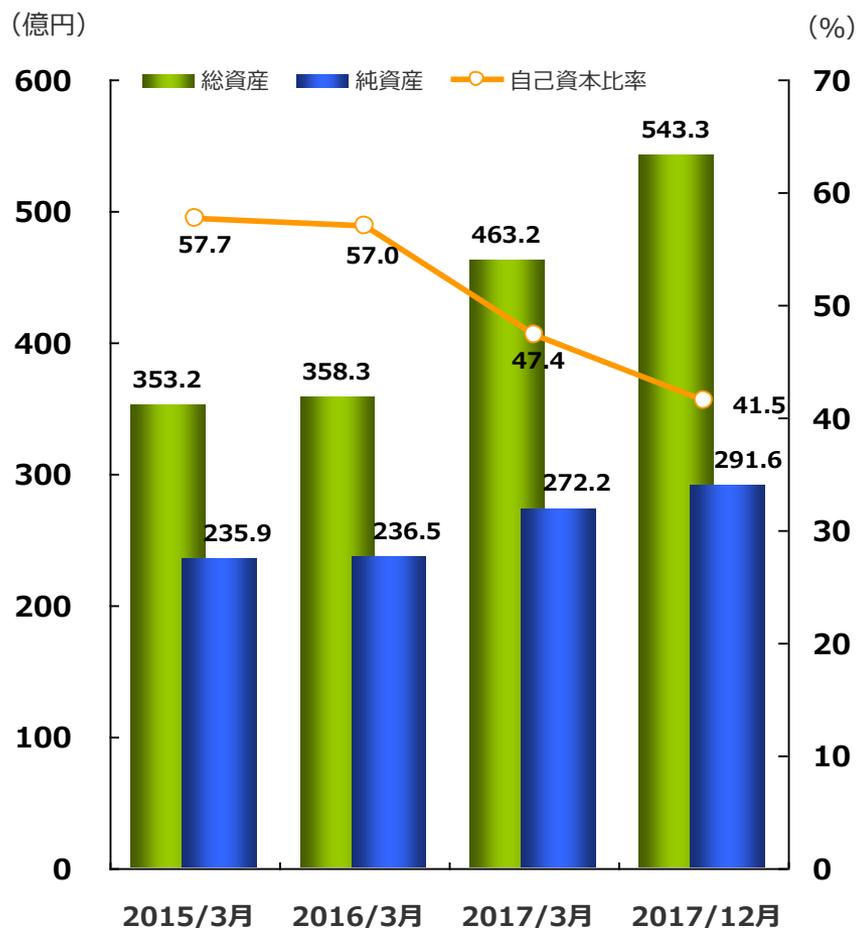


# 連結売上高（製品別）

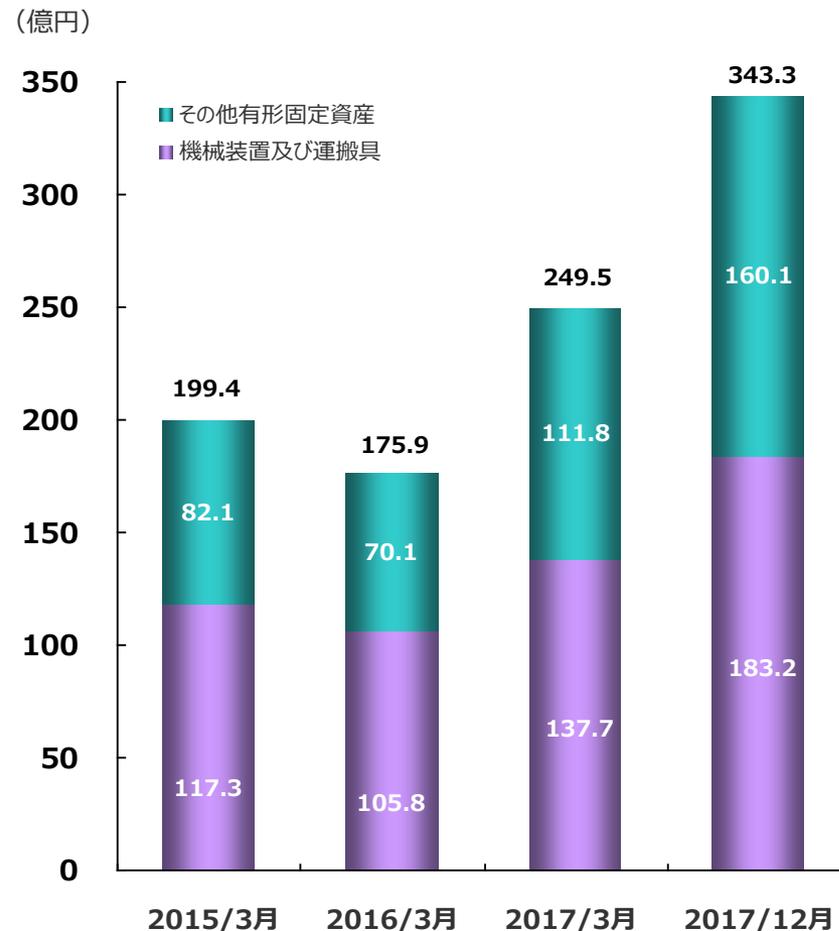


# 財務状況の推移①

## 総資産・純資産・自己資本比率

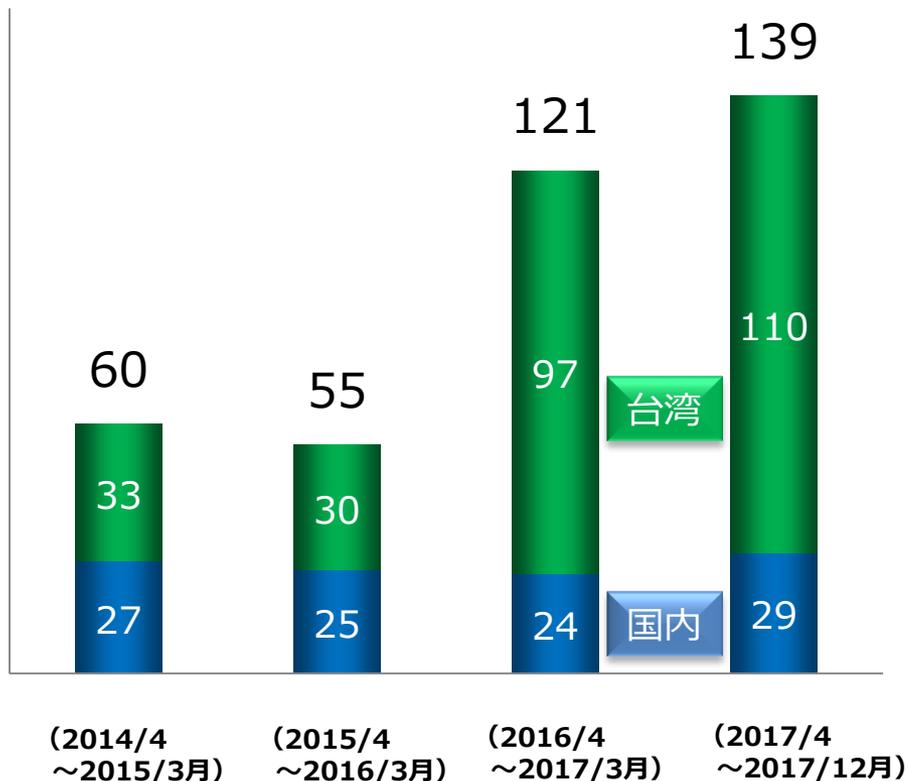


## 有形固定資産の推移

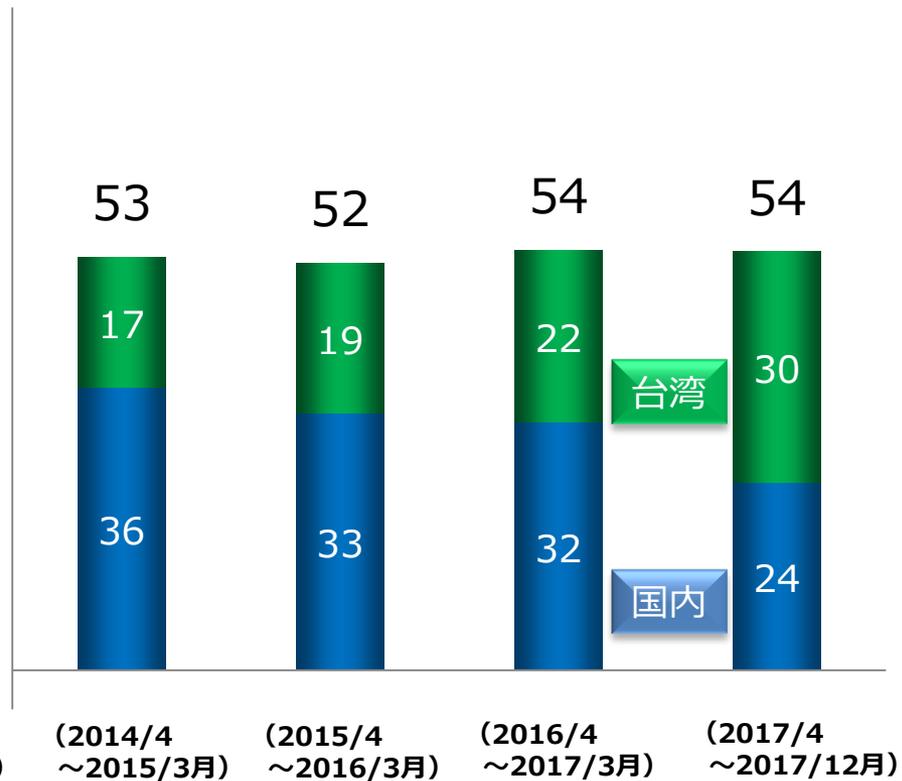


# 設備投資及び減価償却

## 設備投資



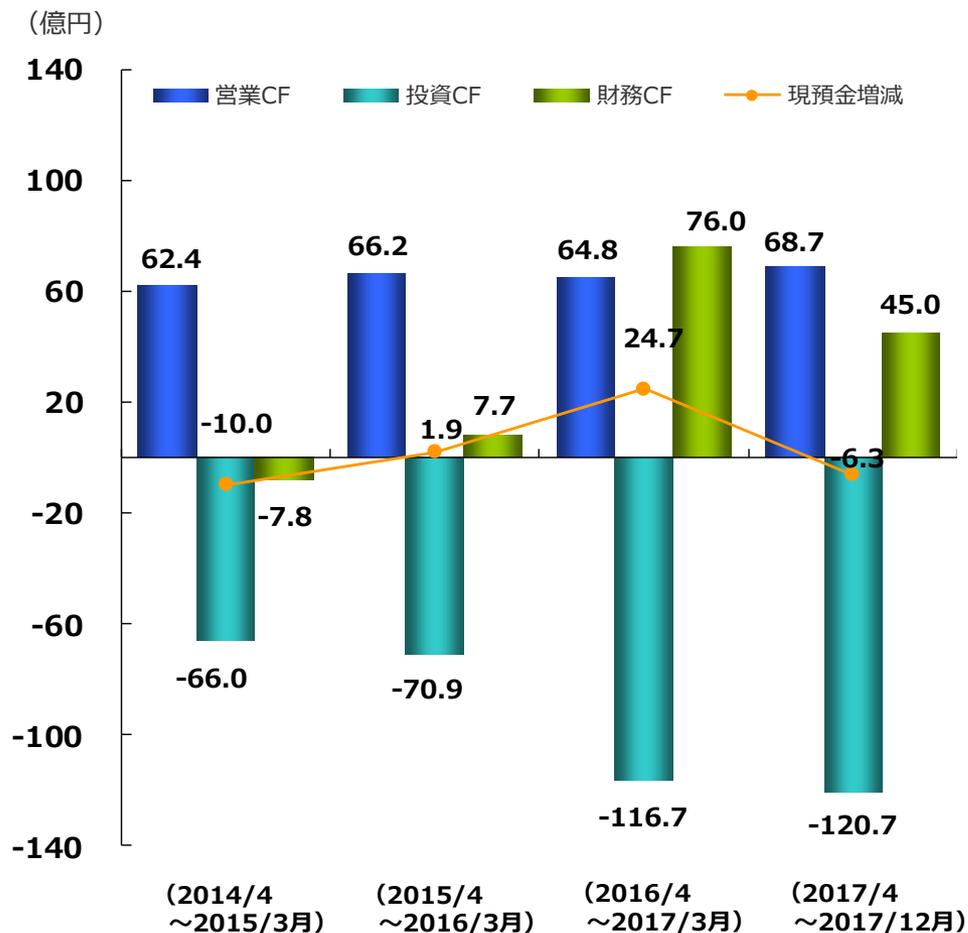
## 減価償却費



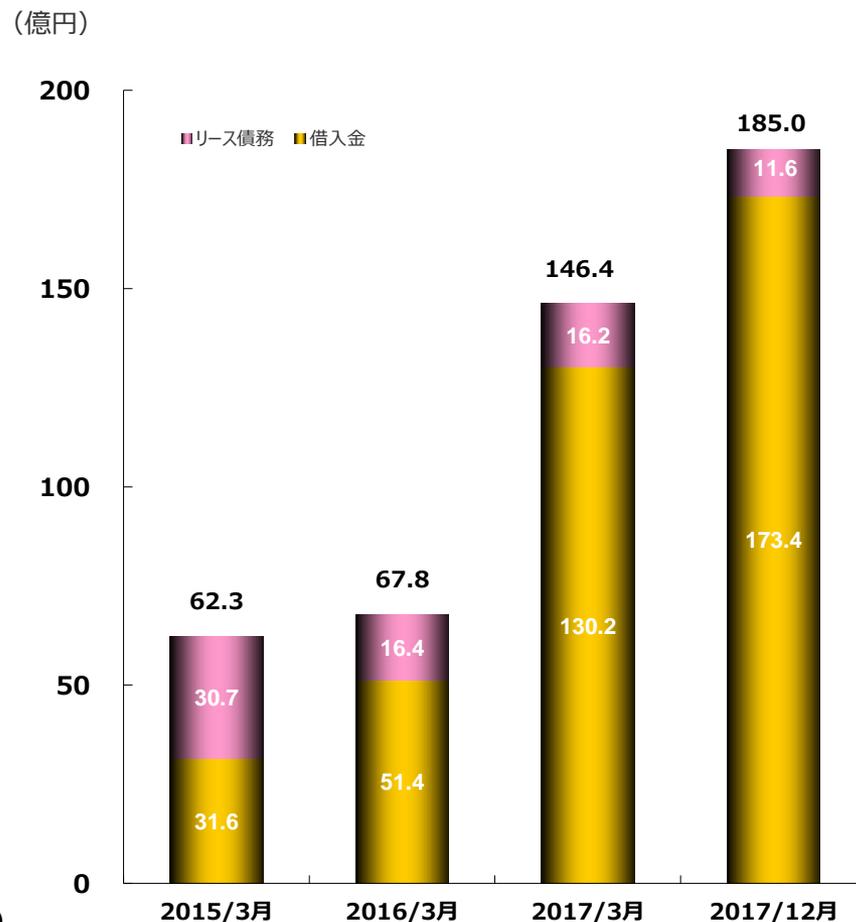
好調な台湾でのテスト受託に対応して設備投資を実施

## 財務状況の推移②

### キャッシュフロー



### 借入金・リース債務残高



# 2018年12月期 第 1 四半期業績予想

# 2018年12月期第1四半期 業績予想の概要

		前四半期比較		
		2017年10-12月	2018年1-3月	QoQ増減
	メモリ	27.2	-	-
	システムLSI	32.2	-	-
	その他	0.6	-	-
売上高		60.0	62.0	2.0
	メモリ	4.5	-	-
	システムLSI	6.7	-	-
	その他	-5.0	-	-
営業利益		6.2	8.3	2.1
営業利益率		10.3%	13.4%	-
広島移設の特損		0.7	2.0	-1.3
親会社株主に帰属する当期純利益		0.8	1.1	0.3
当期純利益率		1.3%	1.8%	-

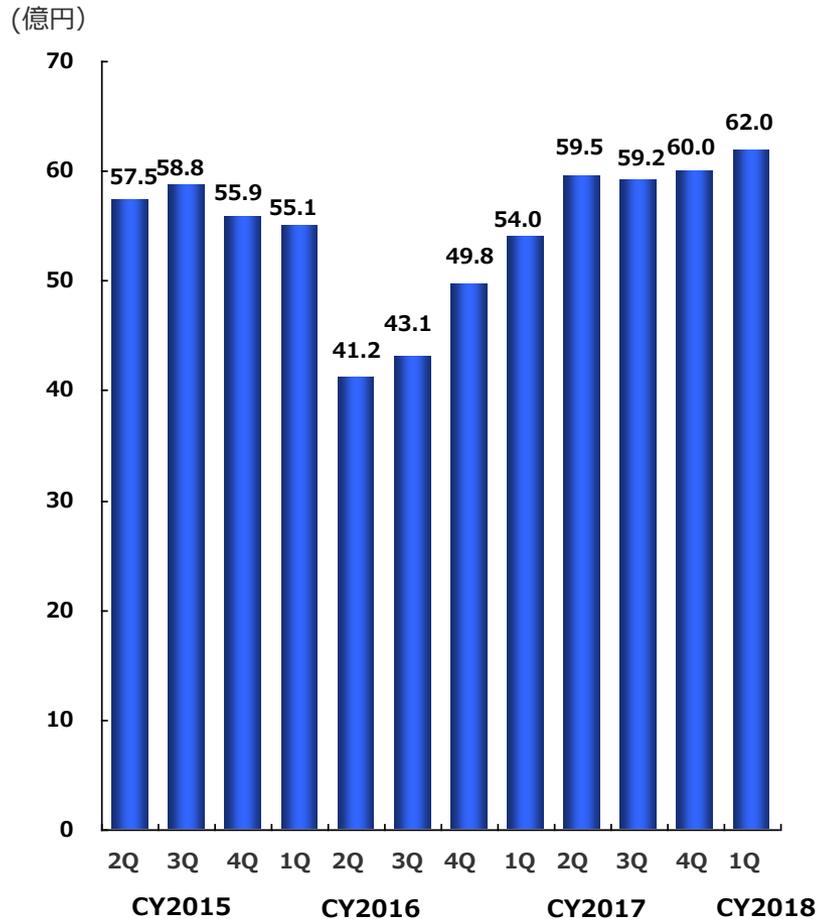
(億円)

為替レート(期中平均) US\$1 = ¥111.69    ¥110.00 (見込)

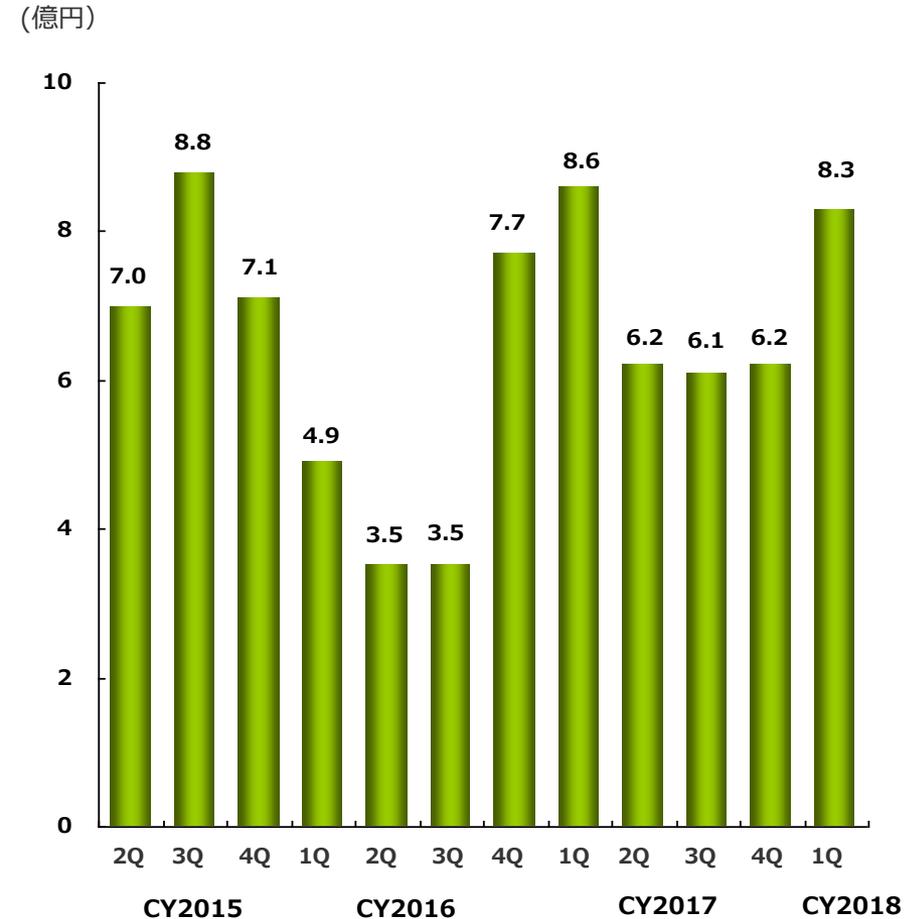
NT\$1 = ¥3.698    ¥3.700 (見込)

# 売上高及び営業利益推移

## 売上高推移



## 営業利益推移



# トピックス

- MMJ事業譲渡完了予定（5月初）

MMJ：マイクロメモリ ジャパン株式会社

- MMJ広島工場の既存建屋建て替えに伴い、  
当社広島事業所（MMJ広島工場内に賃借中）  
の移転完了予定(6月末)

- 広島事業所移転に伴い、九州事業所C/R拡張（18年夏）

- TeraPower新棟完成（3月末予定）



## 本資料における注意事項等

- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社テラプローブ（以下、弊社）の現状を理解していただくために作成したものです。
- 本資料に記載された内容は、発表時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資を行う際は、必ず弊社が開示している資料をご覧ください。投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願い致します。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社テラプローブ  
ファイナンスディビジョン  
TEL (045) 476-5711  
URL <http://www.teraprobe.com/>